

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補 修又は維持運営等措置	道路・河川維持管理用資材倉庫建設 工事	津別町	9,104,400	4,500,000	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道路・河川維持管理用資材倉庫建設工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		津別町		
交付金事業実施場所		津別町字豊永		
交付金事業の概要	町道及び河川の維持管理に使用する資材等はこれまで数箇所に点在しておりましたが、それらを一箇所に集約し作業の効率化を図ることを目的に、本交付金を活用し資材倉庫建設を行います。 (豊永資材倉庫建設 鉄骨造 延べ床面積194.40㎡)			
総事業費	9,104,400	交付金充当額	4,500,000	
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	4,500,000	
交付金事業の成果目標	町道及び普通河川については町で維持管理を行っており、補修資材・看板・バリケード等多岐に渡る資材を保管しております。 しかしながら、近年の機械の大型化や資材の増加等により保管スペースが狭くなっており、これらの資材は現在、他部署が管理する倉庫・車庫などを含め町内各所に点在している状況にあります。 そのため、本交付金を活用し資材倉庫を建設することで、資材等を一箇所に集約し、維持管理作業の効率化を図るとともに、公共の安全保持と地域住民の福祉の向上を図ります。			
交付金事業の成果指標	資材倉庫建設工事は、2月末までに完了する予定です。完了後は、これまで点在していた補修資材、看板、バリケード等を豊永資材倉庫1箇所に保管し、維持管理作業の効率化を図ります。			
交付金事業の成果及び評価	建設工事は、予定どおり2月末まで(2月14日)に完了しました。豊永資材倉庫を建設することで、これまで点在していた資材等を1箇所に集約することができ、維持管理作業が効率化されました。また、これまでは車庫内に大型機械と資材等を併存させており、スペースが狭く十分に安全な環境ではありませんでしたが、機械と資材を分けて保管できるようになったことで、より安全に作業することができるようになりました。 当町では引き続き、町道及び普通河川の維持管理を行い、公共の安全保持と地域住民の福祉の向上を図っていく予定です。			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
資材倉庫建設工事		指名競争入札	株式会社清水建設	9,104,400
		計		9,104,400
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
			該当なし	

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。